



がん検診のお知らせ

▶お問い合わせ 健康課 ☎73-3014

今年度のがん検診（集団検診）は11月末で終了します

集団検診

下記日程で行います。受診の際には、9月に届いた白い封筒の中の書類を忘れずにお持ちください。詳しくは同封の「ご案内」をご覧ください。

大腸がん・肺がん検診

場 所	月 日	受付時間
三野町 保健センター	11月5日(水)	9:00~11:00 大見公民館 13:30~14:00
	6日(木)	
	7日(金)	
	10日(月)	
豊中町 保健センター	11月17日(月)	9:00~11:00
	18日(火)	
	19日(水)	
	20日(木)	
	21日(金)	
	23日(日)	

胃がん検診は予約制のため、個人通知でお知らせします。検診のキャンセルや時間変更をする場合は、必ず健康課までご連絡ください。



指定医療機関検診

子宮頸がん・乳がん検診は、指定医療機関で**12月末まで**受診できます。受診の際には医療機関用の受診票が必要となりますので、健康課までお問い合わせください。

無料クーポン券が届いた人は、ぜひ検診を受けましょう

大腸がん検診の無料クーポン券

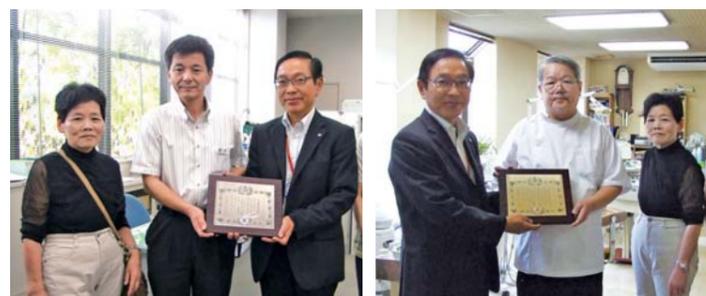
集団検診は11月23日まで、医療機関検診は12月31日まで利用できます。

子宮頸がん・乳がん検診の無料クーポン券

医療機関検診で2月28日まで利用できます。

日本赤十字社から表彰されました

日本赤十字社の実施する赤十字社員増強運動において、累積で50万円以上の寄附を行った曾川歯科医院（豊中町）が金色有功章を、20万円以上の寄附を行った香川県農業協同組合豊中支店（豊中町）、有限会社矢野鉄工（豊中町）、細川病院（詫間町）が銀色有功章を受章しました。これらの寄附金は、災害救援などの人道的支援に利用されます。



▲日本赤十字社香川県支部から楯を贈られた曾川歯科医院（右）と香川県農業協同組合豊中支店



10/11 フラワーパーク浦島

一面のコスモスに囲まれて

花と浦島実行委員会主催のコスモスの花摘みイベントが行われました。天気にも恵まれ、市内外から訪れたたくさんの人が、花を摘んだり写真を撮ったりして、のんびりと秋の一日を楽しみました。



臨時給付金の申請は お済みですか

▶お問い合わせ 臨時福祉給付金 福祉課 ☎73-3015
子育て世帯臨時特例給付金 子育て支援課 ☎73-3016
各給付金共通 厚生労働省専用ダイヤル ☎0570-037-192

どちらの給付金も、平成26年1月1日に住民登録がされている市町村に申請します。手続きがまだの人は早めに申請してください。

臨時福祉給付金

支給対象者

平成26年度分市町村民税（均等割）が課税されていない人。ただし、対象者を扶養している人が課税されていたり、生活保護制度の被保護者となっている場合は対象外です。

扶養の範囲は、市区町村民税が課税されている人の税法上の控除対象配偶者、配偶者特別控除における配偶者、扶養親族、事業専従者です。

支給額

対象者1人につき1万円
ただし、次の人は5千円が加算されます。

- 老齢基礎年金、障がい基礎年金、遺族基礎年金などの受給者
- 児童扶養手当、特別障がい者手当などの受給者

子育て世帯臨時特例給付金

支給対象者

次のどちらの要件も満たす人。
①平成26年1月分の児童手当・特例給付を受給している人
(特例給付とは、児童1人当たり月

額一律5千円が支給されること)
②平成25年の所得が児童手当の所得制限限度額未満の人

対象児童

支給対象者の平成26年1月分の児童手当・特例給付の対象となる児童。ただし、臨時福祉給付金の対象となる児童や、生活保護制度の被保護者にあたる児童は対象外です。

支給額

対象児童1人につき1万円

申請期限

平成27年1月5日(月)まで

期限までに申請がなかった場合は、受給を辞退したとみなします。

郵送の場合は当日の消印有効です。窓口での申請は、開庁日の午前8時30分から午後5時15分まで、福祉課、子育て支援課で受け付けます。

注意事項

市や厚生労働省などがATM（銀行やコンビニなどの現金自動支払機）の操作をお願いすることは絶対にありません。また、支給するために手数料などの振り込みを求めることもありません。

市の職員などをかたった不審な電話や訪問があった場合は、三豊警察署（☎72・0110）や市役所にご連絡ください。

みとよHOT NEWS

これからもお元気で

市内の数え年100歳以上の高齢者を市長が訪問し、長寿をお祝いしました。今年の対象者は98人。そのうち34人を訪問し、お祝いの品などを手渡しました。三野町の谷口政市さんはとても楽しみにしていたようで、戦争の体験談などを話してくれました。



9/18



9/11 マリンウェーブ

中・四国初！足裏から体を元気に

地域包括支援センター主催の「足裏元気プロジェクト」が行われました。介護認定を受けていない65歳以上の方が対象で、参加者は10回にわたって足の測定をしたり講師の指導を受けたりしながら、自分の足を見直し、転倒予防や健康な体づくりを目指します。